

金沢大学

アドミッション・オフィス(AO)入試
学生募集要項

医薬保健学域(薬学類・創薬科学類)



目 次

■出願手続から入学までの日程	3	9. 学生留学生宿舍	14
■出願方法 [インターネット出願]	4	10. 学生寮	15
I. 入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー)	5	11. 保健管理センター	15
II. 障がいのある者等の出願	7	12. 携帯型パソコンの準備	16
III. 募集人員	7	13. 申請書類等の請求及び照会先	16
IV. 出願資格	7	X. その他	
V. 出願要件	8	1. 入試情報の提供	17
VI. 選抜方法		2. 入学試験の個人成績の開示	17
1. 第1次選考	9	3. 個人情報の保護	18
2. 第2次 (最終) 選考	9	4. JAPAN e-Portfolio 学びのデータ	18
7. 出願手続		5. 問合せ先	18
1. 出願方法	9		
2. 出願期間	10	【付図】	
3. 出願書類等	10	1. 金沢大学所在地略図	19
4. 入学検定料の支払	12	2. 金沢大学キャンパス配置図	19
5. 受験票の印刷	12		
VIII. 合格者発表			
1. 第1次選考	12		
2. 第2次 (最終) 選考	12		
3. アドミッション・オフィス (AO) 入試に 合格しなかった場合の取扱い	12		
IX. 学生生活			
1. 入学手続	13		
2. 入学時に必要な経費	13		
3. 学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険	13		
4. 入学料免除・入学料徴収猶予	13		
5. 授業料の納入	13		
6. 授業料免除	13		
7. 金沢大学学生特別支援制度	14		
8. 奨学金	14		

(注) 本入学者選抜に関するすべての事項は、志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。

『自然災害により被災された志願者の皆さんへ』

金沢大学では、自然災害等の被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学のを確保するため、入学検定料免除の特別措置を講じます。対象となる自然災害及び被災地域など、免除に関する詳細につきましては、金沢大学(入試情報) Web サイトをご覧ください。

金沢大学 (入試情報) Web サイト : <https://www.kanazawa-u.ac.jp/education/admission>

入学検定料の免除を希望される方は、出願前に本学学生部入試課までご連絡ください。



■出願手続から入学までの日程

出 願 期 間	1月20日(月)～1月24日(金) ※インターネット出願システムは、1月14日(火)から事前登録が可能。
受験票印刷可能日	1月30日(木)
小論文・面接等	第2次(最終)選考:2月10日(月)
合格者発表	第1次選考:2月6日(木) 第2次(最終)選考:2月12日(水)
入 学 手 続	2月18日(火)～2月19日(水)
入 学	4月

【留意事項】 不測の事態が発生した場合の情報提供

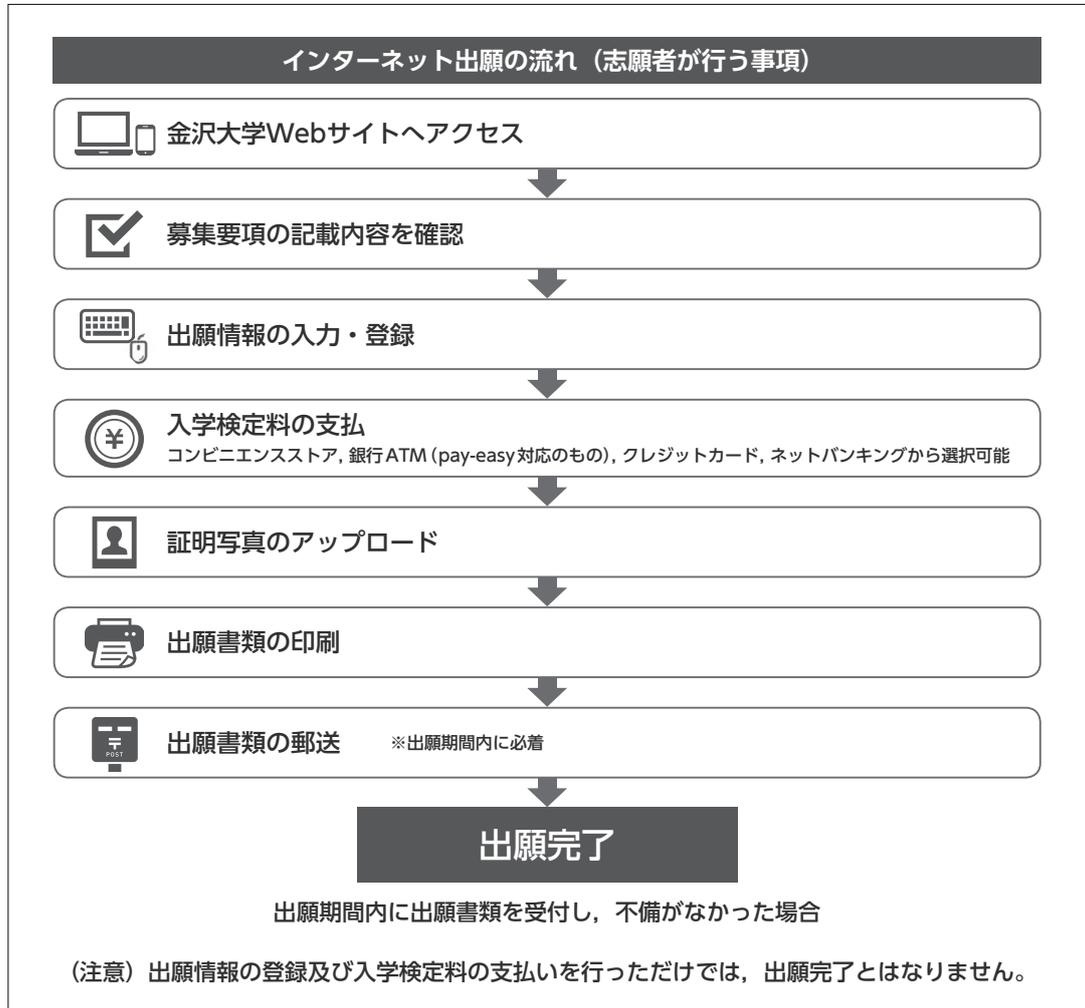
不測の事態により、発表内容や試験時間等を変更する場合は、金沢大学Webサイトに随時情報を掲載しますので、出願前や受験直前に必ず確認してください。

金沢大学（入試情報）Webサイト <https://www.kanazawa-u.ac.jp/education/admission>



■出願方法 [インターネット出願]

金沢大学の出願方法はインターネット出願限定です。
学生募集要項の紙媒体（冊子）での配布は行いません。



※インターネット出願の詳細は、金沢大学Webサイトを確認してください。

金沢大学（入試情報）Webサイト <https://www.kanazawa-u.ac.jp/education/admission>



《インターネット出願デモサイト》

インターネット出願を体験できるデモサイトを、本学Webサイトに掲載しています。

I. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

金沢大学アドミッション・ポリシー

(1) 金沢大学憲章と教育の理念

1862（文久2）年、加賀藩彦三種痘所の設立をもって大学の創基とする金沢大学は、旧制第四高等学校を含む様々な前身校を源流として、1949（昭和24）年に新制金沢大学となりました。

150年以上に及ぶ金沢大学の教育研究と社会貢献は、そのありうべき姿を、現在、金沢大学憲章として明らかにしています。すなわち、金沢大学憲章は、その前文で大学全体の進むべき道をこう宣言しています。

「金沢大学は、本学の活動が21世紀の時代を切り拓き、世界の平和と人類の持続的な発展に資するとの認識に立ち、「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」の位置付けをもって改革に取り組むこととし、その拠って立つ理念と目標を金沢大学憲章として制定する。」

この憲章に謳われた教育理念とは、以下のものに他なりません。

「金沢大学は、学生の個性と学ぶ権利を尊重し、自学自習を基本とする。また、教育改善のために教員が組織的に取り組むFD活動を推進して、専門知識と課題探求能力、さらには国際感覚と倫理観を有する人間性豊かな人材を育成する。」

(2) 金沢大学〈グローバル〉スタンダード（KUGS）と求める人材像

さらに、教育の国際化とグローバル人材育成が声高く叫ばれている今、金沢大学は、上に掲げた大学憲章を現在の状況における人材育成方針としてより具体化するために、金沢大学〈グローバル〉スタンダードを定めました。これは、各学域学類のアドミッション・ポリシーの源泉たる、大学全体のアドミッション・ポリシーとなるものです。

金沢大学〈グローバル〉スタンダード（KUGS）（抄）

「本学は、各人の立ち位置に課された人類の一員としての自己の使命を国際社会で積極的に果たし、知識基盤社会の中核的なリーダーとなって、常に恐れることなく現場の困難に立ち向かっていける能力・体力・人間力を備えた人材を育成する。」

すなわち、金沢大学は、このKUGSに適う資質と能力の開花を少なくとも確かな可能性として示すだけでなく、なによりも、このような人材にならうとする高い志と強い気概をもった人物の入学を期待しています。

学類のアドミッション・ポリシー

アドミッション・オフィス（AO）入試においては、薬学類と創薬科学類を区別して募集し、大学院までの一貫した教育を導入しています。

【薬学類】

求める人材

- ・生命薬学や医療に関連する分野を深く主体的に学ぶことに意欲的で、大学院医薬保健学総合研究科・薬学専攻博士課程（4年制）までの一貫した教育を受けて高度な専門性を身につけ、薬剤師の資格と博士（薬学または学術）の学位を取得して薬系大学等の教育・研究者となり、次世代の薬剤師や教育・研究者の養成を担うことを志す者

選抜の基本方針

知識・技能に加え、思考力・判断力・表現力及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価し、特に以下の（1）～（4）を重視します。（1）は書類審査及び大学入試センター試験の得点、（2）～（4）は書類審査、小論文及び面接試験で評価を行い、薬学類がアドミッション・オフィス（AO）入試で求める人材であるかどうか、総合的に判断します。

- （1）必要な基礎学力を備えているか
- （2）将来への目的意識が明確で、そこへ向かう意欲・資質を有するか
- （3）本質を理解しようとする探究心や洞察力を持ち、自主的・主体的に問題を見出して解決することに積極的か
- （4）本学における博士課程までの一貫した学修を強く希望しているか

入学までに身につけて欲しい教科・科目等

高等学校で履修する科目（大学入試センター試験で課している科目）について、しっかり理解することを求めます。特に、理数英科目の高い基礎学力と理解力が必須です。

【創薬科学類】

求める人材

- ・医薬品創製や健康増進を中核に据えた生命科学に関連する分野を深く主体的に学ぶことに意欲的で、大学院医薬保健学総合研究科・創薬科学専攻博士前期（2年制）及び博士後期（3年制）課程までの一貫した教育を受けて高度な専門性を身につけ、博士（創薬科学または学術）の学位を取得して薬系大学・研究所等で国際的に活躍する創薬研究者となることを志す者

選抜の基本方針

知識・技能に加え、思考力・判断力・表現力及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価し、特に以下の（1）～（4）を重視します。（1）は書類

審査及び大学入試センター試験の得点，(2)～(4)は書類審査，小論文及び面接試験で評価を行い，創薬科学類がアドミッション・オフィス（AO）入試で求める人材であるかどうか，総合的に判断します。

- (1) 必要な基礎学力を備えているか
- (2) 将来への目的意識が明確で，そこへ向かう意欲・資質を有するか
- (3) 本質を理解しようとする探究心や洞察力を持ち，自主的・主体的に問題を見出して解決することに積極的か
- (4) 本学における博士後期課程までの一貫した学修を強く希望しているか

入学までに身につけて欲しい教科・科目等

高等学校で履修する科目（大学入試センター試験で課している科目）について，しっかり理解することを求めます。特に，理数英科目の高い基礎学力と理解力が必須です。

本学では，薬学類・創薬科学類が求める，将来への高い目的意識とそこに向かう意欲・資質，本質への探究心，本学における学修意欲等について多面的・総合的に評価するため，大学入試センター試験に加え，書類審査（志願理由書，活動報告書，入学意思及び進学意思確認書等），小論文，面接（グループ討論，個人面接）にて選抜を行う「アドミッション・オフィス（AO）入試」を設けています。また，志願者自らの意志で出願できる公募制をとり，1校あたりの出願者数を制限しないことにより，より多くの志願者に門戸を広げています。

II. 障がいのある者等の出願

本学に入学を志願する者で、障がい等があり、受験及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、本学に事前相談書等を提出し、相談してください。

なお、体幹及び両上下肢の機能障がい著しく、本学の個別学力検査等において、「代筆解答」を必要とする者は、下記の期限にかかわらずできるだけ早い時期に本学へ相談してください。また、事前相談期限後に受験及び修学上の配慮を必要とする事態が生じた場合も、直ちに本学へ相談してください。

(1) 事前相談期限 令和元年12月20日（金）

（なお、事前相談期限を過ぎてからの相談の場合でも対応はしますが、必ずしも要望に沿うことができないこともあります。）

(2) 提出書類

- ① 事前相談書（次の事項及び連絡先（住所・電話番号・メールアドレス）について記載したもの。様式は問いません。）
 - ア 志願者氏名
 - イ 志望学域・学類等及び受験予定の入試区分
 - ウ 障がいの種類・程度
 - エ 受験について配慮を希望する事項
 - オ 修学について配慮を希望する事項
 - カ 高等学校若しくは中等教育学校等でとられていた配慮
 - キ 日常生活の状況
 - ク その他参考となる事項
- ② 医師の診断書（上記ウ、エ、オ、キに関する項目も記載してください。）
- ③ 大学入試センター試験の「受験上の配慮事項審査結果通知書」又は「受験上の配慮事項決定通知書」の写し（大学入試センター試験で、受験上の配慮を認められた者のみ）
- ④ その他参考書類（障害者手帳の写し等）

(3) 相談先

金沢大学学生部入試課入学試験係

〒920-1192 金沢市角間町

電話 076-264-5169, 5177～5179（平日午前9時から午後5時まで ※祝日、夏季休業及び年末年始を除く）

F A X 076-234-4042

E-mail boshu@adm.kanazawa-u.ac.jp

III. 募集人員

	学域・学類	募集人員
医薬保健学域	薬学類	3人
	創薬科学類	6人

- (注) 1. 薬学類（6年制）と創薬科学類（4年制）の選抜は一括ではなく分割して実施します。
2. 合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合には、一般入試の合格者で補充します。
3. 原則として、入学後の転学類は認めません。

IV. 出願資格

次の(1)から(4)のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者で、令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和2年3月までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第1号から第5号の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- (4) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により、本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和2年3月31日までに18歳に達するもの

(注1) 出願資格(4)により出願する場合は、出願に先立ち「金沢大学入学資格審査申請要領」により入学資格審査を行いますので、令和2年1月6日(月)までに郵送にて申請してください。

申請先 〒920-1192 金沢市角間町
 金沢大学学生部入試課入学試験係
 電話 076-264-5169, 5177~5179 (平日午前9時から午後5時まで ※祝日, 夏季休業及び年末年始を除く)
 F A X 076-234-4042
 E-mail boshu@adm.kanazawa-u.ac.jp

「金沢大学入学資格審査申請要領」は、金沢大学 Web サイトを確認してください。

金沢大学(入試情報) Web サイト <https://www.kanazawa-u.ac.jp/education/admission/sinsa/>



(注2) 学校長の推薦は不要であり、1校あたりの出願者数の制限も設けません。

V. 出願要件

次のすべてを満たす者

- 学業成績が優秀で、人物的に優れ、大学入試センター試験の教科・科目の配点による成績の総得点(1000点満点)が750点(75%)以上の者
- 本学大学院(薬学専攻博士課程又は創薬科学専攻博士後期課程)までの一貫した教育を受け、博士の学位を取得し、薬学教育・研究者や創薬研究者を志す者

大学入試センター試験の利用教科・科目名		配点	大学入試センター試験受験科目チェック欄
教科	科目名		
国語	「国語」	100点	<input type="checkbox"/> 必須
地理歴史	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	100点	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1つチェック (地理歴史・公民で2科目) (受験する場合は、第1解答科目として受験すること)
公民	「倫理, 政治・経済」		
数学	「数学I・数学A」 と 「数学II・数学B」 「簿記・会計」 「情報関係基礎」	300点	<input type="checkbox"/> 必須 と <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1つチェック
理科	「物理」 と 「化学」	200点	<input type="checkbox"/> 必須 と <input type="checkbox"/> 必須
外国語	「英語」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	300点	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1つチェック
計	[5教科7科目]	1000点	<input type="checkbox"/> 計 科目

(注) 大学入試センター試験について

- 大学入試センター試験の『「地理歴史」「公民」』の受験科目について、2科目受験している場合は、受験した科目のうち、第1解答科目の成績を利用します。なお、第1解答科目が指定した科目以外の場合は失格とします。
 (『「地理歴史」「公民」』の試験時間において2科目を選択する場合、解答順に前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とします。)
- 大学入試センター試験の「数学」のうち、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校(中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。)においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了(見込み)者に限ります。
- 大学入試センター試験の「数学」2科目及び「理科」2科目については、2科目の合計を表記しています。各科目の配点は各々2分の1とします。
- 大学入試センター試験の「英語」にはリスニングテストが含まれており、成績は、筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計得点を200点満点に圧縮して利用します。
 なお、リスニングテストが免除の重度難聴者については、「英語」の筆記試験の成績(200点満点)を圧縮せずに利用します。
 また、入学者選抜の配点にあたっては、大学入試センター試験の外国語の配点(300点)に換算します。
- 大学入試センター試験の「英語」については、英語外部試験のスコアの提出を認め、TOEFL-iBT:45~68, IELTS(アカデミック・モジュール)バンド:3.0~6.0, GTEC(CBTタイプ):910~1140, TEAP:246~304の場合は、大学入試センター試験の「英語」の得点の80%から100%の得点を、英語外部試験のスコアに応じて与えます。TOEFL-iBT:68以上, IELTS(アカデミック・モジュール)バンド:6.0以上, GTEC(CBTタイプ):1140以上, TEAP:304以上の場合は、大学入試センター試験の「英語」の100%の得点を与えます。ただし、大学入試センター試験の「英語」の得点と比較して高得点の方を利用します。英語外部試験のスコアを提出する場合であっても、大学入試センター試験における「英語」を受験する必要があります。

Ⅵ. 選抜方法

選抜は、第1次選考及び第2次（最終）選考により行います。

大学入試センター試験で志望する学類が課す教科・科目のすべてを受験しなければ、失格とします。

1. 第1次選考

提出された調査書、その他の書類（志願理由書、活動報告書、入学意志及び進学意志確認書等）、大学入試センター試験の得点により、出願資格及び出願要件を満たしているか評価します。

なお、志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、大学入試センター試験の得点に加え、提出された調査書、その他の書類（志願理由書、活動報告書、入学意志及び進学意志確認書等）の内容により募集人員の2倍程度になるよう選考します。

2. 第2次（最終）選考

第1次選考の合格者に対し、小論文と面接による試験を実施し、将来への高い目的意識とそこに向かう意欲・資質、本質への探究心、本学における学修意欲等について多方面から評価します。

提出された調査書、志願理由書、活動報告書、入学意志及び進学意志確認書を面接の参考とします。

配点：小論文 50点

面接（グループ討論・個人面接）100点

〈採点・評価基準〉

小論文：課題について論述させ、論理的思考力、判断力、表現力を総合的に評価します。

面接：グループ討論と個人面接を行い、主体性、多様性、協働性に加えて、将来への目的意識、そこへ向かう意欲・資質、本質を理解する探究心・洞察力、問題を見出して解決する積極性等を多面的・総合的に評価します。

試験日	試験時間	試験科目
令和2年2月10日（月）〔第2次（最終）選考〕	9:30～10:30	小論文
	11:00～	面接

（注）1. 試験会場等の確認方法は、受験票に記載してありますので、受験票印刷後、確認してください。

2. 令和2年2月7日（金）13時以降、試験場入口（玄関）に試験室案内等を掲示します。

Ⅶ. 出願手続

1. 出願方法

○ インターネット出願の流れ



インターネット出願により行います。出願完了には下記（1）～（5）のすべての手続が必要です。

（1）インターネットによる出願情報の登録

（2）入学検定料の支払

入学検定料 17,000円

入学検定料の他に、支払手数料として別途640円が必要です。詳細は、12ページの「4.入学検定料の支払」を確認してください。

（3）証明写真のアップロード

（4）出願書類等の印刷

（5）出願書類等の郵送

インターネット出願登録サイトへは、金沢大学（入試情報）Webサイト（<https://www.kanazawa-u.ac.jp/education/admission>）からアクセスできます。

出願書類を郵送する際は、市販の角型2号封筒（240mm×332mm）に、インターネット出願登録サイトからA4サイズでカラー印刷した宛名ラベルを貼り、書留速達で郵送してください。

提出先 〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学学生部入試課

〈注意〉

インターネット出願は、インターネットでの登録及び入学検定料の支払いを行っただけでは出願完了とはなりません。出願期間内に、写真のアップロード及び10ページから11ページの提出書類を郵送（必着）し、不備がなかった場合、完了となります。

2. 出願期間

令和2年1月20日（月）～1月24日（金）（必着）※郵送（書留速達）のみ

ただし、インターネット出願システムは、令和2年1月14日（火）から事前登録が可能です。

※ 締切日（令和2年1月24日（金））を過ぎて到着した出願書類のうち、**令和2年1月22日（水）までの発信局日付印のある書留速達郵便に限り受理。**

3. 出願書類等

出願書類受理後は、いかなる理由があっても書類の返却、記載事項の変更及び入学検定料の返還には応じません。ただし、出願受付後に大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者又は第1次選考で不合格となった者には、入学検定料のうち、13,000円を返還します。ついては、入学検定料一部返還請求書を送付しますので、令和2年2月28日（金）までに返還手続きを行ってください。

出願書類に不備がある場合は、受理しません。

出願書類に不正な事実があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。

(1) インターネット出願登録サイトでアップロード作業が必要なもの

証明写真データ	インターネット出願登録及び入学検定料支払後、登録完了メールに記載されている URL から、志願者本人の写真のアップロードを行ってください。 (注) 志願者本人と判別できるもので、 カラー・上半身・無帽・正面向き・無背景・直近3ヶ月以内に撮影した100KB～5MBのjpg又はpng形式のデータ を使用してください。
---------	---

(2) インターネット出願登録サイトから印刷するもの

出願確認票（提出用）	インターネット出願登録後、申込確認ページよりA4サイズでカラー印刷し、提出してください。 (注) 印字されている内容に誤りがないか確認してください。 出願確認票は、入学検定料の支払及び証明写真のアップロードが完了しないと印刷できません。出願確認票（確認用）とは異なるので、注意してください。
宛名ラベル	インターネット出願登録後、申込確認ページよりA4サイズでカラー印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください（普通紙印刷で糊付け可）。 (注) 印字されている内容に誤りがないか確認してください。 封筒は、 市販の角形2号封筒（240mm×332mm） を使用し、書留速達で郵送してください。

(3) その他必要な提出書類

大学入試センター試験成績請求票	「令和2センター試験成績請求票[AO]国公立AO入試用」を出願確認票の所定欄に貼って提出してください。
調査書	1. 高等学校若しくは中等教育学校卒業（卒業見込み）の者 (1) 文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し厳封したもの (2) 指導要録等の保存期間が経過した者、又は廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は次によってください。 ①卒業後5年を経過した場合 卒業証明書及び各教科・科目の修得単位を証明する書類（単位修得証明書等）。 ②卒業後20年を経過した場合 卒業証明書、成績通信簿（原本）、その他志願者が提出可能な修得単位数が分かる書類。 これらの書類が提出できない場合は、出身高等学校を所管する教育委員会、知事又は出身高等学校長が作成した調査書を発行できない旨の証明書。 ③廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合 卒業証明書、成績通信簿（原本）、その他志願者が提出可能な修得単位数が分かる書類及び出身高等学校を所管する教育委員会、知事又は出身高等学校長が作成した調査書を発行できない旨の証明書。 ※成績通信簿（原本）を提出する場合は、後日返却しますので、切手（簡易書留料金）を貼付した郵便番号・住所・氏名を記入済みの返信用封筒を同封してください（返信用封筒は市販のもの）。

調査書	<p>2. その他の者</p> <p>(1) 高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定試験含む。）の合格者は、合格した科目の成績が記載された合格成績証明書をもって調査書に代えてください。なお、高等学校等において科目を修得したことにより、高等学校卒業程度認定の受験科目（大学入学資格検定の受験科目含む。）を一部免除された場合は、その免除された科目の高等学校等の成績証明書又は調査書（出身学校長が作成し、厳封したもの）を併せて提出してください。</p> <p>(2) 高等専門学校第3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者は、出身学校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものをもって調査書に代えてください。</p> <p>(3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものについては、教育課程等を修了（見込み）の者にあつては当該課程の修了（見込み）を証明する書類及び成績証明書を、検定等に合格した者にあつては合格証書の写し及び成績証明書を提出してください。</p> <p>(4) 国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、フランス共和国のバカロレア資格取得者は、資格証書の写し及び成績証明書を提出してください。</p> <p>(5) GCE A レベル資格取得者は成績評価証明書を提出してください。 本学が指定する科目数や評価を満たしていることが必要です。出願に必要な科目数や評価については、次のとおりです。 ※ A レベル試験を3科目以上合格（E評価以上）していること。ただし、「数学」、「物理」、「化学」の3科目を含むものとする。</p> <p>(6) 国際的な評価団体（ウェスタン・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ、アソシエーション・オブ・クリスチャン・スクールズ・インターナショナル又はカウンセラー・オブ・インターナショナル・スクールズ）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した（見込み）者は、修了（見込み）証明書、成績証明書及び当該教育施設が国際的な評価団体のいずれかにより認定を受けていることを証明する書類を提出してください。</p> <p>(7) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者は、修了（見込み）証明書及び成績証明書を提出してください。</p> <p>(8) 本学の個別の入学資格審査を受けて認定された者は、「金沢大学入学資格認定書」の写しを提出してください。</p> <p>3. 留意点 調査書の氏名と現在の氏名が相違している場合、改姓、改名した旨を記した書面（戸籍抄本等）を提出してください。</p>
志願理由書（AO入試用）（様式6）	<p>本学（入試情報）Webサイトよりダウンロードした所定の様式をA4サイズで両面印刷の上、作成したもの。 記入に当たっては、「志願理由書」（AO入試用）（様式6）に記載の「記入上の注意事項」に従ってください。</p>
活動報告書（AO入試用）（様式7）及び活動等の証明書類（写し）	<p>本学（入試情報）Webサイトよりダウンロードした所定の様式をA4サイズで両面印刷の上、作成したもの。 提出された活動等を証明する書類は返却できません。原本を手元に残したい場合は写しを提出してください。 記入に当たっては、「活動報告書」（AO入試用）（様式7）に記載の「記入上の注意事項」に従ってください。</p>
入学意志及び進学意志確認書（様式8）	<p>本学（入試情報）Webサイトよりダウンロードした所定の様式をA4サイズで印刷の上、自筆でチェック・署名してください。</p>
英語外部試験の成績証明書等(写し) (英語外部試験の利用者のみ)	<p>英語外部試験（TOEFL-iBT, IELTS（アカデミック・モジュール）, GTEC（CBTタイプ）又はTEAP）の成績を利用する者は、TOEFL-iBT, IELTS（アカデミック・モジュール）, GTEC（CBTタイプ）, TEAPのいずれかのスコアのうち、入学志願者が所持する成績を証明する書類の写しを提出してください。 (注1)GTECはCBTタイプに限ります。また、スコアは「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」のみ認めます。 (注2) 出願期間最終日（令和2年1月24日）時点で各英語外部試験が定める有効期間内のスコアに限ります。 (注3) インターネット上のスコアを印刷したものは、成績を証明する書類として認めません。 (注4) 出願時に提出した成績を証明する書類の原本は、入学手続において提出することとし、入学後の学類オリエンテーションで返却します。 (注5) 原本が提出されない場合又は提出書類に不正があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。 (英語外部試験の利用については、8ページを確認してください。)</p>
学びのデータ (JAPAN e-Portfolioのデータ) (任意提出)	<p>事前に「高大接続ポータルサイト JAPAN e-Portfolio」(https://jep.jp)へ活動記録を入力している方が対象です。提出したデータは、今後の入学者選抜改革に向けて参考のために利用します。 なお、入学者選抜には利用しないため、合否には一切影響しません。 「高大接続ポータルサイト JAPAN e-Portfolio」から「JeP学びのデータ請求票」を出力し、提出してください。 出力方法の詳細は、下記Webサイトを確認してください。 https://jep.jp/Eportfolio/statics/faq/syutsugan.html</p>

4. 入学検定料の支払

(1) 入学検定料 17,000円

入学検定料の他に、支払手数料として別途640円が必要です。

(2) 支払期間

令和2年1月14日（火）～1月24日（金）

(3) 支払方法

コンビニエンスストア、銀行ATM（Pay-easyでの支払）、クレジットカード（VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club）及びネットバンキング（ジャパンネット銀行及びセブン銀行の2行は利用できません。）のいずれかで支払可能です。

(注) 1. 銀行窓口での支払はできません。

2. コンビニエンスストアに設置されている銀行ATMでの支払はできません。

3. クレジットカード及びネットバンキングの名義は、志願者と同一である必要はありません。

4. 出願書類受理後は、いかなる理由があっても入学検定料の返還には応じません。

ただし、入学検定料の支払後、出願しなかった場合は返還手続を行うことができますので、令和2年2月28日（金）までに下記担当へ連絡してください。

※開示請求手数料を支払っている場合、入学検定料と併せて返還します。

担当 財務部財務管理課出納係

〒920-1192 金沢市角間町

電話 076-264-5066

E-mail syunyu@adm.kanazawa-u.ac.jp

5. 受験票の印刷

令和2年1月30日（木）に、インターネット出願登録サイトより受験票の印刷が可能です。「申込確認画面」からログインし、A4サイズで印刷してください。

(1) 受験票には、受験上の注意・試験会場案内が確認できる Web サイトの URL 及び2次元コードがあります。必ずアクセスして確認の上、受験してください。

(2) 氏名等に間違いがある場合には、学生部入試課入学試験係へ連絡してください。

連絡先 076-264-5169, 5177～5179

(3) 試験当日は、印刷した受験票及び大学入試センター試験受験票を必ず持参してください。

(4) 「受験票」及び「大学入試センター試験受験票」は、入学手続時にも必要です。それまで、大切に保管してください。

Ⅷ. 合格者発表

1. 第1次選考

令和2年2月6日（木）午前10時（予定）

第1次選考合格者の受験番号を自然科学本館正面玄関（角間キャンパス）及び金沢大学（入試情報）Webサイトにおいて発表します。受験者全員に第1次選考結果を送付しますが、受験者は金沢大学（入試情報）Webサイトを確認してください。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

第1次選考合格者は、受験票に記載されているURLから「受験上の注意」を確認の上、2月10日（月）の小論文開始時刻（午前9時30分）の30分前までに試験室に入室してください。

2. 第2次（最終）選考

令和2年2月12日（水）午後4時（予定）

合格者の受験番号を自然科学本館正面玄関（角間キャンパス）及び金沢大学Webサイトにおいて発表します。

また、合格者にのみ合格通知書及び入学手続要項を送付します。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

金沢大学（入試情報）Webサイト <https://www.kanazawa-u.ac.jp/education/admission>



3. アドミッション・オフィス（AO）入試に合格しなかった場合の取扱い

アドミッション・オフィス（AO）入試に合格しなかった者のうち、一般入試（前期日程、後期日程）で各学類が課す大学入試センター試験の教科・科目を受験した者で、所要の手続により一般入試（前期日程、後期日程）に出願を行ったものに限り、一般の入学志願者と同様に一般入試（前期日程、後期日程）の個別学力検査等を受験することができます。

Ⅸ. 学生生活

1. 入学手続

入学手続期間、手続方法等の概要は、次のとおりです。

なお、入学手続の詳細は、「第2次（最終）選考合格通知書」とともに送付する「入学手続要項」を確認してください。

(1) 入学手続期間

令和2年2月18日(火)～2月19日(水)

(2) 提出先

金沢大学学生部入試課（角間キャンパス）

(3) 入学手続方法

郵送は2月18日(火) 必着、持込は2月18日(火)、2月19日(水)

(4) 留意事項

- ① 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② やむを得ない理由で入学を辞退する場合は、令和2年2月19日(水)までにアドミッション・オフィス（AO）入試入学辞退願（任意様式）を本学学長あてに提出し、その許可を得なければなりません。
- ③ 入学手続完了者は、入学辞退の許可を得た者を除き、本学及び他の国公立大学（独自日程で入学者選抜を行う公立大学を除きます。）の一般入試（前期・後期日程試験）を受験しても、合格者とはなりません。

2. 入学時に必要な経費

(1) 入学料

○ 282,000円（予定）

（注）上記の金額は予定額であり、入学時に入学料を改定した場合には、改定時から新入学料を適用します。

(2) その他必要な経費

学域・学類	保険期間	納入すべき保険料	内訳	
			学研災	付帯賠償
医薬保健学域（薬学類※・創薬科学類）	4年間	4,660円	3,300円	1,360円

※このほか、薬学類入学者は5～6年次に実務実習等に参加するため、別途約7,000円の保険料が必要です。

詳細は合格通知書とともに送付する「入学手続要項」を確認してください。

3. 学生教育研究災害傷害保険（学研災）及び学研災付帯賠償責任保険（付帯賠償）

金沢大学では、学生生活における事故に備え、**学研災及び付帯賠償への加入を義務付けています**。いずれの保険も、全国の大学・短期大学の学生を対象とし、公益財団法人日本国際教育支援協会が取り扱っている補償制度です。

学 研 災：国内外において、①教育研究活動中に生じた急激かつ偶然な外来の事故、②通学中、学校施設等での移動中の事故によって身体に被る傷害（ケガ）に対して保険金が支払われます。

付帯賠償：国内外において、正課、学校行事、課外活動又はその往復において、他人にケガを負わせた場合、他人の財物を損壊した場合等により、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害について保険金が支払われます。付帯賠償と学研災の両方への加入が必須です。

4. 入学料免除・入学料徴収猶予

大学等における修学の支援に関する法律の公布・施行により、令和2年度から制度を大幅に変更する予定です。詳細は、別途本学Webサイト等でお知らせします。

5. 授業料の納入

○ 授業料前期（第1・2クォーター）分 267,900円（予定）（年額 535,800円（予定））

授業料の納入方法は、本学指定の金融機関が、学生等の開設した預金口座から自動的に授業料を口座振替する「預金口座振替制度」とします。合格通知書とともに送付するパンフレット「授業料の納入について」を確認し、直ちに手続きしてください。

（注）上記の金額は予定額であり、入学時又は在学中に授業料を改定した場合には、改定時から新授業料を適用します。

6. 授業料免除

大学等における修学の支援に関する法律の公布・施行により、令和2年度から制度を大幅に変更する予定です。詳細は、別途本学Webサイト等でお知らせします。

7. 金沢大学学生特別支援制度

本学に在籍する学生の学習・研究意欲を向上させるとともに、学生生活において国際交流・社会貢献に対する意欲を引き出すことを目的とした、本学独自の支援制度があります。

詳細は、次のWebサイトを参照し、各担当係に問い合わせてください。

https://www.kanazawa-u.ac.jp/campuslife/economic/special_support



8. 奨学金

本学で扱っている奨学金には、日本学生支援機構、地方公共団体及び民間育英団体の奨学金があります。主に学業成績が優秀かつ学資支弁の困難な学生を対象とし、学力・家計状況等を審査の上、貸与（または給付）の可否が決定されます。

(1) 日本学生支援機構の奨学金

大学等における修学の支援に関する法律の公布・施行により、令和2年度から制度が大幅に変更される予定です。詳細は、別途本学Webサイト等でお知らせします。

(2) その他の奨学金

地方公共団体や民間企業・財団等の奨学金があります。大学へ募集があった奨学金は本学Webサイト、アキャンサポート等でお知らせしますので、希望する場合は、入学後に本学Webサイト等を確認し、案内に従って申し込んでください。

また、本学Webサイト等でお知らせする奨学金以外にも、各種団体が直接、個人応募を受け付けている場合があります。

(3) 外国人留学生の奨学金

私費外国人留学生には、主に次のような奨学金の制度があります。募集内容、応募手続等の詳細は、国際部留学企画課又は各学類の留学生担当係に問い合わせてください。

奨学団体名	奨学金の内容	支給期間
日本学生支援機構	月額 48,000円	1年
小林国際奨学財団	月額 150,000円	正規課程修了まで
ロータリー米山記念奨学会	月額 100,000円	最長2年
平和中島財団	月額 100,000円	1年
共立国際交流奨学財団	月額 100,000円又は60,000円	2年又は1年
SGH財団	月額 120,000円	2年

(注) 奨学金の金額は、令和元年7月1日現在の実績（学域在学者対象分のみ）

9. 学生留学生宿舍

本学には、国際交流を促進しグローバル人材を育成することを目的に、外国人留学生と日本人学生が1つのユニット（男女別）で生活するシェアハウス型の学生寄宿舍「北溟」があります。

「北溟」は空室がある場合に限り、入居者を募集します。入居申請方法等詳細は、金沢大学Webサイトを確認してください。

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/campuslife/livelihood/residence>



留学生は、各学類の留学生担当係へ入居を希望する旨をお知らせください。

宿 舎 名	北 浜 (ほくめい)
所 在 地	〒920-1192 金沢市角間町
設 置 年 月	平成29年4月
定 員	外国人留学生 120名 日本人学生 80名 ※1ユニット 外国人留学生3名 日本人学生2名
入 居 期 間	原則2年間
募 集 人 数	男子 若干名 ・ 女子 若干名 (ユニットは男女別)
個 室	約10㎡ ベッド・机・椅子・本棚・クローゼット等
ユニット内共用部分	リビングダイニング・キッチン・トイレ・洗面洗濯・シャワー
生 活 費	寄 宿 料 月額 26,800円
	諸 経 費 月額 9,400円 ※家具家電設備・光熱水費等
	合 計 月額 36,200円

10. 学生寮

本学には、学生寮が2棟ありますが、いずれも令和5年3月で閉寮します。閉寮までの退寮を確約した者のみ入寮を許可します。

男子寮：泉学寮（せんがくりょう）

所在地 / 〒921-8031 金沢市野町5-8-10

定 員 / 168名 ※居室は各室2人部屋

募集人数 / 約70名

寄宿料 / 月額 700円

諸経費 / 月額 約15,000円

※光熱水費、夕食弁当（希望者のみ）等

女子寮：白梅寮（はくばいりょう）

所在地 / 〒921-8034 金沢市泉野町2-13-1

定 員 / 140名 ※居室は各室2人部屋

募集人数 / 約50名

寄宿料 / 月額 700円

諸経費 / 月額 約8,000円

※光熱水費等

(1) 入寮願の請求

下記のいずれかの方法で入寮願を取り寄せてください。

- ① 金沢大学Webサイトからダウンロード

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/campuslife/livelihood/residence>



- ② 郵送による請求

返信用封筒（長形3号：12cm×23.5cm 受信者の郵便番号・住所・氏名を明記し、94円切手を貼付）を学生支援課学生相談係あて送付してください。

(2) 入寮願の提出期間等

提 出 期 間	提 出 先	選考結果の通知
令和2年2月12日(水) ～2月18日(火) (必着)	16ページの「13. 申請書類等の請求及び照会先」参照	令和2年3月9日(月)

提出期間後の入寮希望者については、欠員がある場合に限り、入寮願の提出が可能です。提出期間が過ぎている場合は学生支援課学生相談係まで欠員の有無を確認してください。

【入寮願請求先及び欠員問合せ先】

16ページの「13. 申請書類等の請求及び照会先」を確認してください。

11. 保健管理センター

保健管理センターでは、学生の心身の健康の増進を図るため、医師、カウンセラー（公認心理師・臨床心理士）、看護師、保健師等によって、定期健康診断、健康相談、学生相談、応急手当等を行っています。また、学生の心身の成長を支援する学生支援プログラムを提供しています。

12. 携帯型パソコンの準備

(1) 本学での学修, 研究生生活

インターネットが広く普及した現代のネットワーク社会で活躍できるように、本学の教育目標では、理系・文系を問わず「高度情報化社会に対応できる情報処理の基礎能力・総合力を持った人材育成」を重視しています。キャンパス内のほとんどの場所で無線LAN整備が完了し、ポータルサイト「アカンサスポータル」をネットワーク利用の入り口としています。

入学者はそれぞれ携帯型パソコンを準備することで、ネットワークに接続してアカンサスポータルに入り、パソコンから履修登録、授業での教員との連絡、e-learning教材による自習、レポートの提出、成績確認等を行います。更に、健康診断結果や、就職支援をはじめ学生生活全般に関する情報の取得や連絡をネットワークを介して行います。入学後すぐに開講する全学生必修科目「情報処理基礎」にて、受講者は各自の携帯型パソコンをネットワークに接続し、情報ネットワークの安全な利用方法、学類毎に必要なソフトウェアの利用方法等を学びます。

特別な事情がない限り、本学入学時までには携帯型パソコンを準備してください。

(2) 携帯型パソコンの条件

令和2年度入学者のための携帯型パソコンの必要条件、金沢大学生協から提供予定の金沢大学オリジナルモデルの案内については、合格通知の際にお知らせします。必要条件を満たしているパソコンを所有する場合には新たにパソコンを購入する必要はありませんが、新規購入を検討する場合には、合格通知に同封の情報を確認し、条件を満たすものを購入してください。

(3) マイクロソフト包括（全学）ライセンス

本学ではマイクロソフト社のソフトウェア（Office等）についての包括（全学）ライセンス契約を令和2年度も継続する予定です。この場合、本学の新入学者は、Officeソフトウェア一式を無償で使用できますので、購入の必要はありません。

(4) 携帯型パソコンの無償貸与

経済的事情により携帯型パソコンを用意することが困難な場合には、大学所有のパソコンを半年間（1回のみ更新可能）無償貸与します。入学料免除申請者及び入学料徴収猶予申請者を対象学生としますので、これらの申請時に貸与の申し込みを行ってください。

13. 申請書類等の請求及び照会先

項 目	請 求 及 び 照 会 先		
○入 学 料 免 除 ○入 学 料 徴 収 猶 予 ○授 業 料 免 除	〒920-1192 金沢市角間町	金沢大学学生部学生支援課 学生支援係 (本部棟2階)	電話 076-264-5164 Email stsien@adm.kanazawa-u.ac.jp
○奨 学 金		金沢大学国際部留学企画課 留学支援係 (本部棟3階)	電話 076-264-5294 Email ryukou@adm.kanazawa-u.ac.jp
私 費 外 国 人 留 学 生 を 除 く		金沢大学学生部学生支援課 学生相談係 (本部棟2階)	電話 076-264-5167 Email gakuryo@adm.kanazawa-u.ac.jp
私費外国人留学生			
○学 生 留 学 生 宿 舎		保健管理センター 事務室 (本部棟1階)	電話 076-264-5254 Email soudan@adm.kanazawa-u.ac.jp
○学 生 寮			
○学生教育研究災害傷害保険 及び学研災付帯賠償責任保険			

X. その他

1. 入試情報の提供

(1) 金沢大学（入試情報）Web サイト

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/education/admission>



内 容	期 間
学生募集要項の公表	令和元年9月下旬～
出願状況 (学域・学類等ごとの志願者数及び倍率)	令和2年1月30日(木)～3月31日(火)
第1次選考合格者(受験番号)の掲載※	令和2年2月 6日(木)午前10時頃～2月12日(水)
第2次(最終)選考合格者(受験番号)の掲載※	令和2年2月12日(水)午後4時頃～3月31日(火)
令和2年度 入学者選抜試験実施結果 (志願者, 受験者, 合格者及び入学者数)	令和2年4月16日(木)～令和3年3月31日(水)

※金沢大学（入試情報）Webサイトに掲載する期間を示します。各学類が指定する発表場所に合格者の受験番号を掲示する場合は、この限りではありません。

(2) 金沢大学入試情報アプリ（金沢大学公式アプリ）

金沢大学入試情報アプリ（スマートフォン利用者用）を開発しました。

本学の入試情報（入試日程、学生募集要項、入学者選抜方法等の変更／予告、インターネット出願登録サイト）、学生募集イベント情報、学域・学類の紹介等を配信しています。

〈金沢大学入試情報アプリ〉
ダウンロード（無料）はこちらから



2. 入学試験の個人成績の開示

出願時に志願者からの成績開示請求の希望を受け、本人の令和2年度入試の個人成績を開示します。

(1) 請求方法

- ① 成績開示を希望する志願者は、インターネット出願登録サイトにおいて出願登録の際に、試験成績開示請求項目の「希望する」を必ず選択してください。
- ② 「希望する」を選択した場合、1回の出願につき開示請求手数料700円が別途必要です。入学検定料と併せて支払ってください。

(注) 出願後のメール、電話等による個別の開示請求は受け付けません。

(2) 開示内容

- 本学が利用した大学入試センター試験の科目ごとの得点及び合計点（センター試験を課す入試のみ）
- 個別学力検査等の科目ごとの得点及び合計点

(3) 開示の時期・方法

令和2年5月1日(金) から6月30日(火) の間に郵送により通知します。

開示通知書は、出願登録の際に通知等を受ける場所・本人連絡先に入力した住所に郵送しますので、出願以降、開示の時期までの間に転居する予定の志願者は、確実に受領できる住所（保護者住所等）を登録してください。（高校・予備校の寮等の住所は登録しないでください。）

6月末までに届かない場合は入試課入学試験係へ連絡してください。

(注) インターネットで開示する方法に変更する場合があります。出願以降、開示の時期までの間、確実に受信できるメールアドレスを登録してください。

(4) 問合せ先

金沢大学学生部入試課入学試験係

電話 076-264-6192（平日午前9時から午後5時まで ※祝日、夏季休業及び年末年始を除く）

3. 個人情報の保護

金沢大学では、「国立大学法人金沢大学個人情報管理規程」等を制定し、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続き時に提出していただく書類に記載されているすべての個人情報は、次の業務で利用します。

- (1) 入学者選抜及び入学手続きに関わる業務
- (2) 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- (3) 入学後の本学ポータルサイト利用、学内LAN利用、図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務
- (4) 入学料免除、授業料免除、奨学生選考等の修学支援に関わる業務
- (5) 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- (6) 入学者選抜に関する個人が特定できない形で行う調査研究業務
- (7) 卒業、修了者に対する学習成果等調査（アウトカムズ・アセスメント）、同窓会活動への支援等に関する業務
- (8) その他、個人が特定できない形で行う統計処理業務

なお、国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、合格及び入学手続き等に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。

4. JAPAN e-Portfolio 学びのデータ

本学では、多面的・総合的評価の実現を目指しています。提出された学びのデータは、今後の入学者選抜改革に向けての参考及び入学試験の分析・追跡調査のために利用します。

なお、**入学者選抜には利用しないため、合否には一切影響しません。**また、**学びのデータ提出については任意とします。**提出する場合、JeP学びのデータ請求票を出力し、出願書類と一緒に郵送してください。

5. 問合せ先

電話での問合せは、平日（月曜日から金曜日 ※祝日、夏季休業及び年末年始を除く）午前9時から午後5時の間で本人に限ります。

また、**志願者本人がこの学生募集要項を熟読し、必ず本人の責任で本入学選抜に関するすべての事項を確認してください。**

(1) 入学試験関係

入学試験に関する問合せは、下記へ行ってください。

学生部入試課入学試験係	〒920-1192 金沢市角間町	電話 076-264-5169, 5177~5179 FAX 076-234-4042 E-mail boshu@adm.kanazawa-u.ac.jp
-------------	------------------	--

不測の事態が発生した場合の情報提供

不測の事態により、発表内容や試験時間等を変更する場合は、金沢大学 Web サイトに随時情報を掲載しますので、出願前や受験直前に必ず確認してください。

金沢大学（入試情報）Webサイト <https://www.kanazawa-u.ac.jp/education/admission>



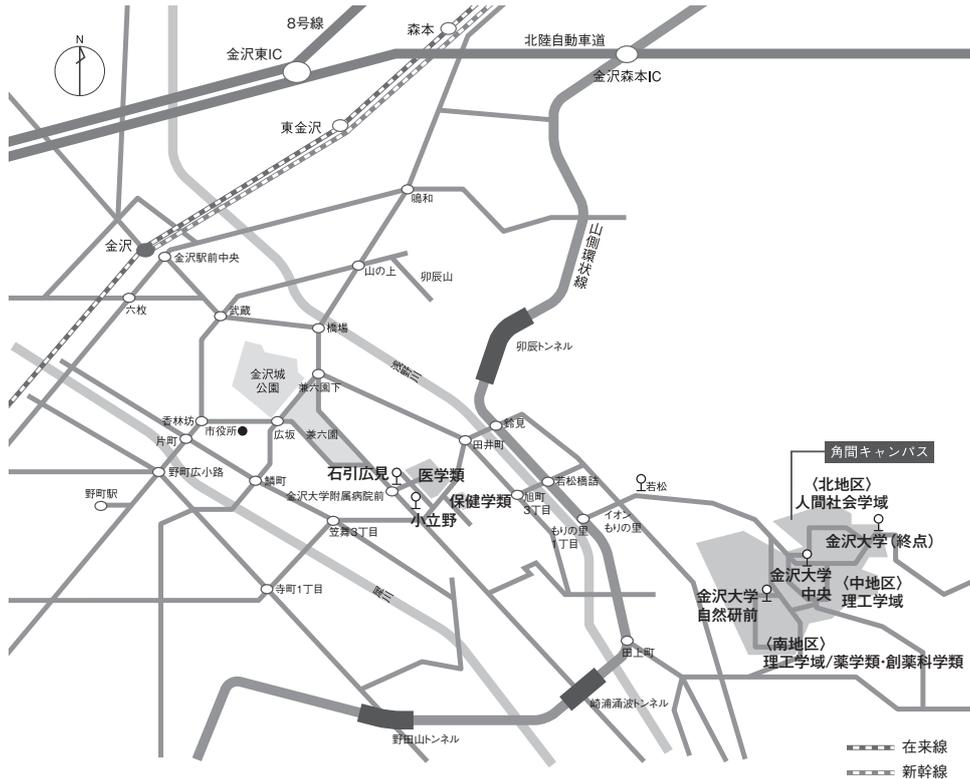
(2) 修学関係

入学後の授業あるいは学生生活に関する問合せは、下記へ行ってください。

医薬保健系事務部 薬学・がん研支援課 薬学学務係	〒920-1192 金沢市角間町	電話 076-234-6827, 6828 Email y-gakumu@adm.kanazawa-u.ac.jp
--------------------------------	---------------------	--

付図

1. 金沢大学所在地略図



キャンパス名	学域等	交通機関
角間	医薬保健学域 (薬学類・創薬科学類)	JR 金沢駅兼六園口(東口)バスターミナルから北陸鉄道バス「金沢大学」行き乗車 「金沢大学自然研前」下車 (JR 金沢駅から約35分)

(注) 乗り場のあるバスターミナルを事前に確認した上で、利用してください。

2. 金沢大学キャンパス配置図



(様式7)

※受験番号

※印の欄は記入しないでください

令和2(2020)年度 金沢大学 医薬保健学域 薬学類・創薬科学類
アドミッション・オフィス (AO) 入試
活動報告書

志願者に関する事項

ふりがな		生年月日	西暦	年	月	日生	性別	男・女
志願者氏名		出身高校						

1. 部活動・ボランティア活動等

	時 期	具体的な取組み内容
例	xxxx年 x月x日～x月x日	〇〇県〇〇市の〇〇施設に行き、〇〇・・・〇〇の作業を行った。
①		
②		
③		

2. 取得資格・検定等

	時 期	資格または検定の名称	級種, スコア等
例	xxxx年x月x日	第〇回TOEIC Listening & Reading Test	650点
①			
②			
③			

3. 表彰・顕彰等

	時 期	大会やコンクールの名称	表彰・顕彰の名称 (あれば)
例	xxxx年 x月x日～x月x日	第〇回〇〇理科コンクール (〇〇主催)	3位 (銅賞)
①			
②			
③			

(裏面に続く)

4. 留学・海外活動の経験

	時 期	受入れ先, 国	具体的な活動内容
例	xxxx年 x月x日～x月x日	〇〇〇, アメリカ合衆国	ホームステイをしながら, 平日の午前中は〇〇で語学の授業を受講した。
①			
②			
③			

5. その他

(科学オリンピック等における成績や, 上記以外に特記すべき諸活動等について記載してください。)

	時 期	具体的な取り組み内容
例	xxxx年 x月x日～x月x日	日本〇〇オリンピックの本選に出場した (入賞できず)。
①		
②		
③		

以上の記載内容に間違いはありません。

西暦 年 月 日

志願者氏名 (自署)

※記入上の注意事項

- ・本書類は, **A4サイズで両面印刷**の上, 自筆 (鉛筆書き不可) で記入してください。
- ・コンピュータでの入力を希望する場合は, 本学 (入試情報) Webサイト (<https://www.kanazawa-u.ac.jp/education/admission>) から専用の様式ファイルをダウンロードできます。入力時に, 枠を広げたりフォントサイズを変えたり書式を変更することはできません。必要事項を入力後, **A4サイズで両面印刷**して, 裏面の志願者氏名と日付を自筆 (鉛筆書き不可) で記入してください。
- ・項目1～5の活動状況は, 各々について優先順位の高いものを3つまで記入することができます。
- ・各々の活動と成績を証明できる書類等がある場合は, 写しを添付してください (返却しません)。SSH・SGHのカリキュラム内の活動等については, 高等学校の関係資料でも可。
- ・高等学校入学以前の活動等も記載できます。

※受験番号	
-------	--

※印の欄は記入しないでください

令和2(2020)年度 金沢大学 医薬保健学域 薬学類・創薬科学類 アドミッション・オフィス (AO) 入試 入学意志及び進学意志確認書

この学生募集（アドミッション・オフィス（AO）入試）では、志望する学類（薬学類または創薬科学類）での学修を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる志願者を求めています（「出願資格」参照）。

また、志願者は、本学大学院（薬学専攻博士課程または創薬科学専攻博士後期課程）までの一貫した教育を受け、博士の学位を取得し、薬学教育・研究者や創薬研究者を志すことを「出願要件」としています。

上記内容に基づいて、下欄の2つに同意できる場合は、それぞれの□にチェックしてください。

- 私は、本入試に合格した場合、志願した学類に入学します。
- 私は、本入試に合格した場合、博士課程または博士後期課程まで進学します。

西暦 年 月 日

志願者氏名（自署）